

◆ 今週のコメント

- ・ 第19週は大型連休中で医療機関が休診のため、例年、この時期は全体的に報告数が減少する傾向にあります。本週の定点医療機関からの報告数は301例で、前週 485例の約6割程度の報告となっています。
- ・ 侵襲性肺炎球菌感染症の報告が1例(男性, 60歳代)あります。本年の累積報告数は20例となっています。5歳未満の小児と60歳以上の高齢者に多く発症しており、ワクチンによる予防が重要となります。
- ・ 梅毒の報告が2例(20歳代女性, 30歳代男性)あります。本年の累積報告数は9例となっています。過去10年間で最多となった平成26年(11例)を上回るペースで増えていますので、今後の発生動向に注意が必要です。

◆ 今週のトピックス: <咽頭結膜熱>

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、0.24(10例)となり前週(0.44)から減少しましたが、過去5年の同時期と比較して最も多い報告数となっています。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 五類: 侵襲性肺炎球菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 20例】
- ・ 五類: 梅毒(早期顕症Ⅰ期 1例, 早期顕症Ⅱ期 1例) 2例【1月以降の累積報告数 9例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.40	27
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	3.34	137
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00	41
	③ 手足口病	0.90	37
	④ 突発性発しん	0.46	19
	⑤ 水痘	0.29	12
眼科	流行性角結膜炎	0.00	0

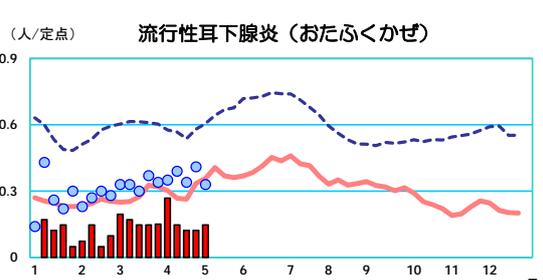
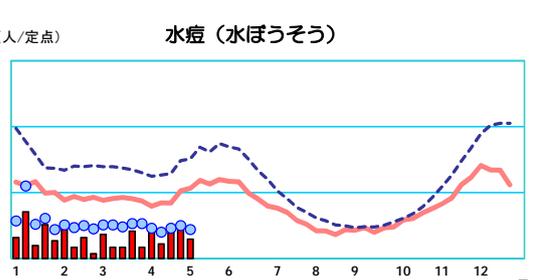
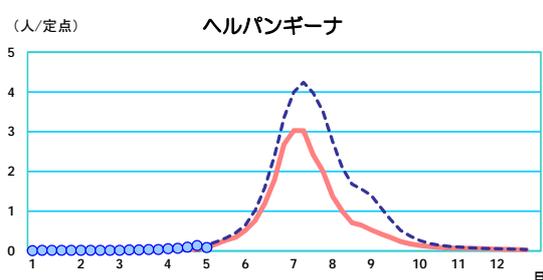
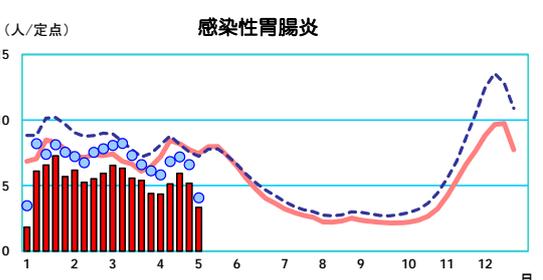
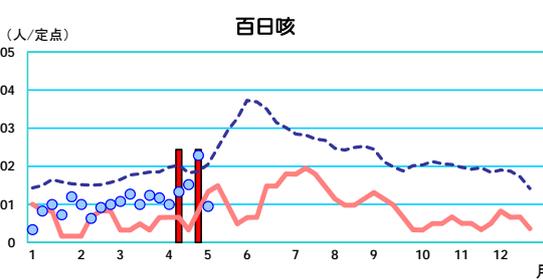
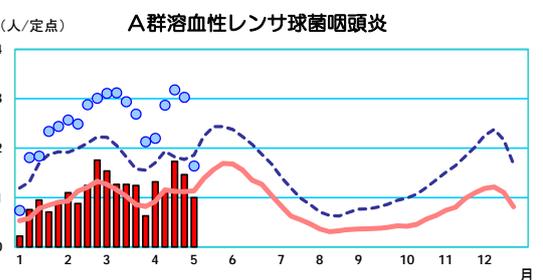
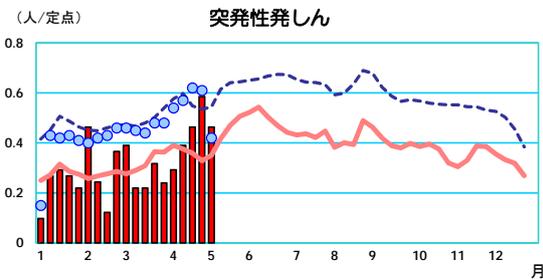
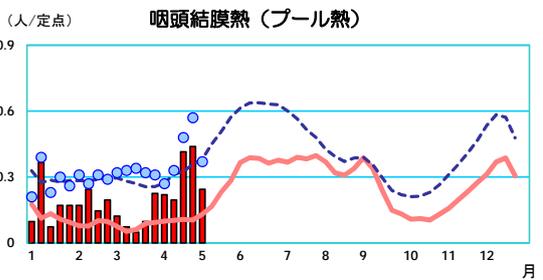
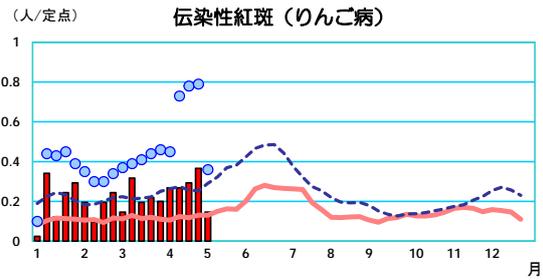
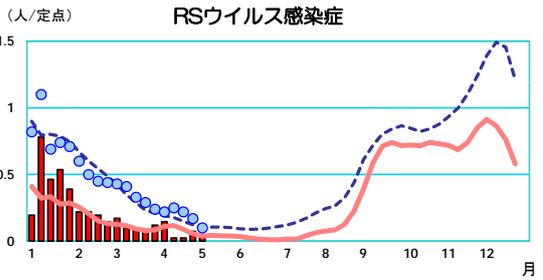
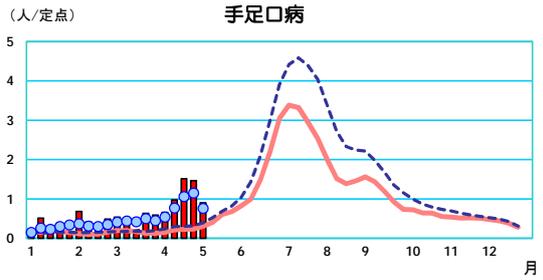
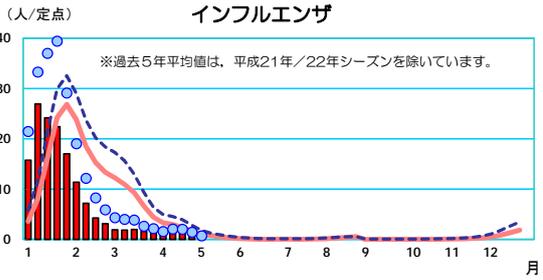
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <咽頭結膜熱>

付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは、平成27年5月14日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

インフルザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成27年）



第19週(5月4日～5月10日)トピックス: <咽頭結膜熱>

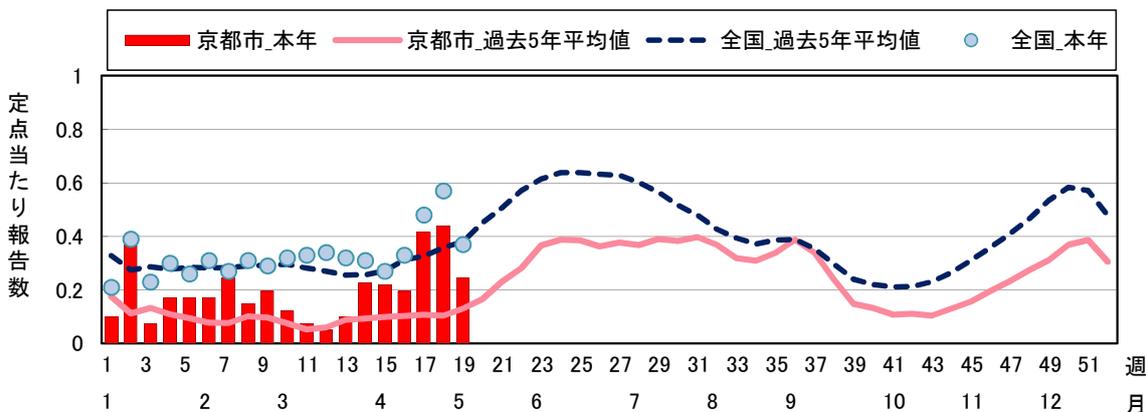
咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、0.24(10例)となり前週(0.44)から減少しましたが、過去5年の同時期と比較して最も多い報告数となっています。

咽頭結膜熱は、例年、6月頃から徐々に増加しはじめ、7～8月に流行のピークを迎えます。昨年は、一年を通して大半の週で過去5年平均値を超えており、過去10年間の年間定点当たり報告数と比べて最も報告数が多い年となりました。本年に入ってから、過去5年平均値を上回る状態が続いており、今後さらに報告数が増加する可能性がありますので、今後の発生状況にいつそうの注意が必要です。

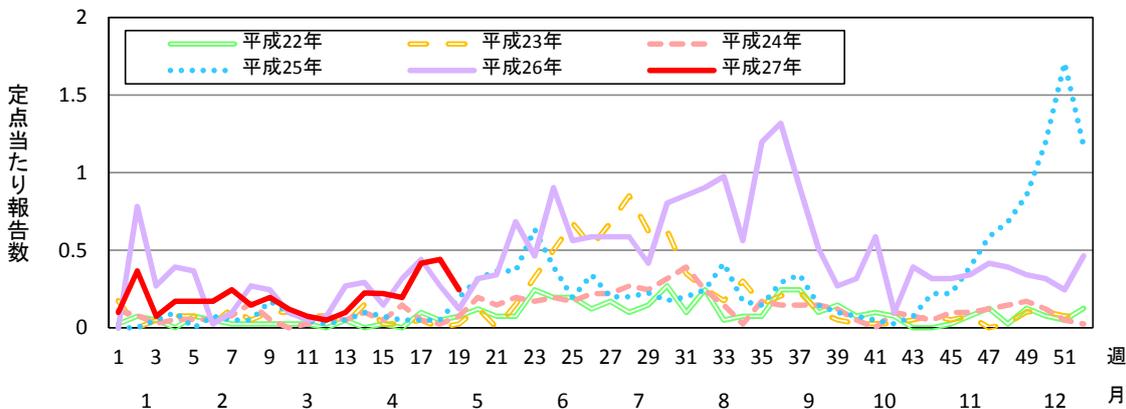
年齢階級別では、3歳までの割合が報告の過半数を超えているのは変わりありませんが、1歳～4歳までが全報告数の約83.6%となり、特に報告数が多くなっています。今後の流行期を控え、小児の集団生活施設である保育所、幼稚園および小学校等で集団発生の可能性もありますので、十分に注意してください。

本疾患の原因となるアデノウイルスは、感染力が非常に強く、手指を介したり飛沫により感染するので、流水と石鹸による手洗いやうがいを行うことが重要です。また、色々な消毒剤に対して比較的高い抵抗性を持つウイルスですので、器具に対しては煮沸、次亜塩素酸ソーダが有効です。

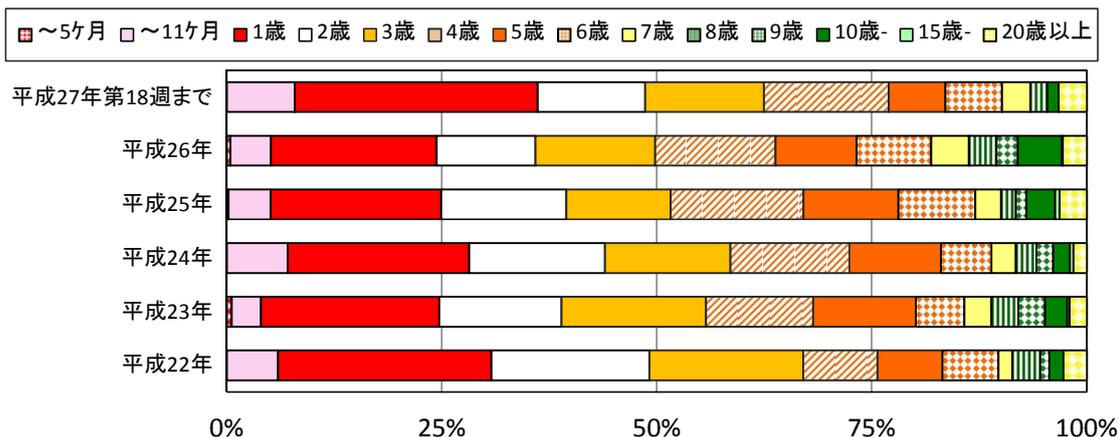
本市の定点当たり報告数の推移



本市の過去5年間との週別比較



本市の年齢階級別割合の推移



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第19週

疾病,行政区別報告数

平成27年5月4日～平成27年5月10日

データ入手日:平成27年5月14日

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎(※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎(※3)	感 染 性 胃 腸 炎(※4)	
男女合計																				
北	-	1	3	3	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
上京	3	-	-	4	1	1	3	-	1	-	1	-	-	-						
左京	6	-	-	5	10	-	2	-	1	-	-	-	-	-						
中京	7	-	-	1	6	2	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	1	-	-	27	1	1	-	2	-	1	-								
山科	2	-	-	2	4	1	2	-	1	-	-	-	-	-						
下京	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
南	2	-	2	5	12	-	1	2	-	-	-	-	-	-						
右京	-	-	-	7	11	1	8	-	2	-	-	-	-	-						
伏見	7	-	5	8	45	3	19	1	8	-	1	4	-	-						
西京	-	-	-	6	15	3	-	3	2	-	-	2	-	-						
京都市計	27	2	10	41	137	12	37	6	19	-	4	6	-	-	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点点当たり報告数

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎(※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎(※3)	感 染 性 胃 腸 炎(※4)	
男女合計																				
北	-	0.25	0.75	0.75	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
上京	0.60	-	-	1.33	0.33	0.33	1.00	-	0.33	-	0.33	-	-	-						
左京	0.86	-	-	1.25	2.50	-	0.50	-	0.25	-	-	-	-	-						
中京	1.40	-	-	0.33	2.00	0.67	0.33	-	0.67	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	0.50	-	-	13.50	0.50	0.50	-	1.00	-	0.50	-								
山科	0.29	-	-	0.50	1.00	0.25	0.50	-	0.25	-	-	-	-	-						
下京	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
南	0.40	-	0.67	1.67	4.00	-	0.33	0.67	-	-	-	-	-	-						
右京	-	-	-	1.40	2.20	0.20	1.60	-	0.40	-	-	-	-	-						
伏見	0.64	-	0.71	1.14	6.43	0.43	2.71	0.14	1.14	-	0.14	0.57	-	-						
西京	-	-	-	1.50	3.75	0.75	-	0.75	0.50	-	-	0.50	-	-						
京都市計	0.40	0.05	0.24	1.00	3.34	0.29	0.90	0.15	0.46	-	0.10	0.15	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第19週

年齢階級, 疾病別報告数

平成27年5月4日～平成27年5月10日

データ入手日:平成27年5月14日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	27	-	1	-	-	1	1	1	2	-	1	1	5	4	3	-	3	2	-	2	-
RSウイルス感染症		2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		10	-	3	4	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		41	-	1	1	2	6	5	4	4	5	2	3	2	-	6	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		137	1	9	15	15	14	11	10	7	4	6	6	26	3	10	-	-	-	-	-	-
水痘		12	-	2	3	2	1	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	37	-	1	17	7	7	2	1	1	1	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		6	-	-	1	2	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		19	-	7	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		4	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		6	-	-	-	-	-	1	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	0.40	-	0.01	-	-	0.01	0.01	0.01	0.03	-	0.01	0.01	0.07	0.06	0.04	-	0.04	0.03	-	0.03	-
RSウイルス感染症		0.05	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.24	-	0.07	0.10	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.00	-	0.02	0.02	0.05	0.15	0.12	0.10	0.10	0.12	0.05	0.07	0.05	-	0.15	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		3.34	0.02	0.22	0.37	0.37	0.34	0.27	0.24	0.17	0.10	0.15	0.15	0.63	0.07	0.24	-	-	-	-	-	-
水痘		0.29	-	0.05	0.07	0.05	0.02	0.05	-	-	-	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	0.90	-	0.02	0.41	0.17	0.17	0.05	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		0.15	-	-	0.02	0.05	-	0.02	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.46	-	0.17	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.10	-	0.02	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.15	-	-	-	-	-	0.02	-	0.07	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第19週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成27年5月14日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	87	71	104	120	59	27
RSウイルス感染症	5	6	1	1	3	2
咽頭結膜熱	9	9	8	17	18	10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26	54	46	71	60	41
感染性胃腸炎	180	178	210	243	212	137
水痘	7	19	9	16	22	12
手足口病	24	27	40	62	60	37
伝染性紅斑	8	11	11	12	15	6
突発性発しん	10	12	16	19	24	19
百日咳	-	-	1	-	1	-
ヘルパンギーナ	-	2	4	1	3	4
流行性耳下腺炎	6	11	6	5	5	6
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	5	2	5	2	3	-
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	367	402	461	569	485	301

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	1.28	1.04	1.53	1.76	0.87	0.40
RSウイルス感染症	0.12	0.15	0.02	0.02	0.07	0.05
咽頭結膜熱	0.22	0.22	0.20	0.41	0.44	0.24
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.63	1.32	1.12	1.73	1.46	1.00
感染性胃腸炎	4.39	4.34	5.12	5.93	5.17	3.34
水痘	0.17	0.46	0.22	0.39	0.54	0.29
手足口病	0.59	0.66	0.98	1.51	1.46	0.90
伝染性紅斑	0.20	0.27	0.27	0.29	0.37	0.15
突発性発しん	0.24	0.29	0.39	0.46	0.59	0.46
百日咳	-	-	0.02	-	0.02	-
ヘルパンギーナ	-	0.05	0.10	0.02	0.07	0.10
流行性耳下腺炎	0.15	0.27	0.15	0.12	0.12	0.15
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.50	0.20	0.50	0.20	0.30	-
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	8.49	9.27	10.61	12.87	11.48	7.08

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。